

事務事業名	事業復活支援金事業		所属部	産業観光部	所属課	商工振興課		
総合計画体系	政策名	〈V〉挑戦し活力を産みだすまち〈産業〉		所属G	地域産業支援G	課長名 宮川 勉		
	施策名	〈37〉商工業の振興		担当者名	金山 佳文	電話番号:0854-40-1052 (内線) 2392		
	目的・対象	商工業事業所(者)	意図	経営の安定・強化を図り、雇用を拡大する。				
	基本事業	〈109〉地場企業の経営支援		予算科目	会計	款	大事業	大事業
目的・対象	市内事業所	意図	経営の安定・強化を図り、売上を伸ばす。		項	目	中事業	雲南市事業復活支援金事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
対象事業者	消費活動の減退が著しい状況の中、影響を特に受けた事業者の事業継続に向けた支援
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 ( 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度 ~ 年度 )	令和3年11月から令和4年3月(対象期間)の任意の月(対象月)の売上が平成30年11月から令和3年3月までの基準期間の対象月と同じ月(基準月)の売上と比較して20%以上減少している月があり、国の事業復活支援金を受給していない(受給予定でない)事業者への支援金(個人事業主10万円、法人は年間売り上げだけにより20万円~50万円)
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R4年度実績(R4年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
市内の89事業者の事業継続に向けた支援を行った。 個人事業主62件 法人27件	単年度事業なので特になし。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(計画)
ア 交付者数	事業者	-	-	89	-
イ					
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R4年度決算)	② コストの推移		単位	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(計画)
	財源内訳						
事務費等 270千円 補助額 12,980千円	財源内訳	国庫支出金	千円			13,250	-
		県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円				
		事業費計	千円	0	0	13,250	0

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	引き続き、新型コロナウイルス感染症に係る感染症対策や経済対策が必要であるが、本事業により市内事業者の事業継続の一助となった。
② 事業実施するうえでの課題	売上の減少を支援するための支援金であり、消費や取引の拡大に直接的に結び付かない。
③ 課題解決に向けた改革改善等	収益の増加に向けて根本的に消費や取引の拡大していかないといけないため、そういった活動に対する支援の検討。